

電子情報システム設計Ⅱ (Electronics and Information System Design Ⅱ)		1 年・後期・2 単位・必修 電子情報工学専攻・担当 松尾 賢一	
〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕	〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 B-2 (80%) , D-1 (20%)	〔JABEE 基準〕 (d-1), (d-2a)	
〔講義の目的〕 情報技術は、様々な形によって、人間社会の基盤形成に貢献している。このような技術は、人間の情報活動を支援することを目的として発展してきた経緯がある。また、今日では、新しい情報システムが次々とデザインされ、暗黙的に経験的知識が加わることによって、さらなるデザインが生み出されている。しかしながら、現在の情報化社会は、このような新しいデザインを受け入れるための熟成した社会ではなく、いわば、社会的な基盤が整わないまま技術だけが優先されている社会状況であるといえる。そこで、この情報技術と情報社会を共に学ぶ上で、多角的に電子情報システムを捉えて講義する。そして、電子情報システムの仕組みがどのように開発されているかについて講義する。これによって、人間にとって、社会にとってより良い電子情報システムについての理解とシステム自体を多角的に分析できる能力を身につけ、より良い電子情報システム設計方法を身に付ける。			
〔講義の概要〕 以下の内容が理解でき、内容をシステム概論と情報システム一般に大別しながら講義を進める。 1. <u>情報システムの概念</u> についての理解 2. <u>人間と情報システムとの関わり</u> についての理解 3. <u>情報に基づく行動</u> についての理解 4. 世の中の <u>情報システムの役割</u> についての理解 5. <u>システム設計</u> の基本的なプロセスについての理解			
〔履修上の留意点〕 講義 5 回ごとに、理解度を測るレポートを作成してもらうので、講義内容や教科書の内容をしっかりと理解すること。			
〔到達目標〕 (課題Ⅰ) ある問題に対して、その問題を解決するための道筋や方法を考える力を身につける。 (課題Ⅱ) システムと人間との関わりを見抜く力を備える。 (課題Ⅲ) システムを構築して、成果の向上を実現することができたかをソフトウェア的見地および情報システムの役割の面から説明できる能力を身につける。 (課題Ⅳ) システムの基本的設計方法を身に付ける			
〔評価方法〕 成績は、レポート、課題、小論文等、確認テストの形式による評価(70%)、質疑応答(レポート形式)全般(30%)で評価する。			
〔教科書〕 なし 〔補助教材・参考書〕 なし			
〔関連科目〕 関連科目としては、電子情報システムⅠ、メディアシステム論、基盤システム学、があげられる。			

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	情報システムとは	一般的な情報の概念と情報システムとは何かを理解させる。	
第2週	情報システム概論Ⅰ	情報社会と情報システムの関係について理解させる。	
第3週	情報システム概論Ⅱ	世の中で定義づけされている〇〇情報システム等に関する知識を理解させる。	
第4週	情報の集約、蓄積方法	情報を如何に収集し、その情報に選別や意味づけを経て、知識化するためのプロセスについて理解させる。	
第5週	I T経営	情報技術を生かした経営の実態と、経営に必要なシステムの要件や実用例について理解させる。	
第6週	企業活動とシステム	企業内でどのようなシステムが運用され、その効用を得ているかを理解させる。	
第7週	システムエンジニアリング	システムがエンジニアによって、どのような手順で構築されていくかについて理解させる。	
第8週	システム設計と文書化	システム設計の開発手順、行程、方法、文書化について理解させる	
第9週	システム設計と文書化	システム設計の開発手順、行程、方法、文書化について理解させる	
第10週	ソフトウェア開発方法とシステムの変革	ソフトウェアの開発方法、情報システムの変革について理解させる。	
第11週	分散処理システム	分散処理システムの管理、代表的な分散処理システムの概要を理解させる	
第12週	C Sシステム	クライアント・サーバシステムの構成について理解させる	
第13週	プロジェクト管理	システム開発とプロジェクトマネジメントの関係について理解させる	
第14週	コスト・スケジュール管理	プロジェクトマネジメントで重要な開発コストの見積・スケジュール管理方法について理解させる	
第15週	人間とシステム	人間の特性についての理解とシステム開発での人間関係について理解させる。	

* 4：完全に理解した， 3：ほぼ理解した， 2：やや理解できた， 1：ほとんど理解できなかった， 0：まったく理解できなかった。
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)